

## 実りの秋

校長 眞瀬 敦子

空気が澄んで、爽やかな季節になりました。厳しい残暑の後だけに、四季のある国に生まれた喜びが一層強く感じられます。柿や栗、美味しいキノコに新米など、秋の実りは、食いしん坊の私にとってその喜びを一層大きくしてくれます。

この季節、谷原小でも様々な実りがありました。ちょっとご紹介しましょう。

《全校遠足》 10月26日、もう恒例となった光が丘への全校遠足は、今年も輝くような秋晴れに恵まれて、子供達だけでなく主事さん、給食さん、全教職員も一丸となって行われました。

谷原小の全校遠足の素晴らしいところは、事前に時間をかけて兄弟学年の交流をすることです。仲よし遊びや、一緒に食べるお弁当給食、そして下学年がチームのシンボルになるワッペンを作り、上学年が葉を用意して本番に臨むので、お互いの顔も名前も（性格も！）よく分かっての遠足となるのです。光が丘へ向けての行き道から、上級生は下級生の子を守って手をつなぎ、心配りをしています。オリエンテーリングでも、お弁当でも、各グループに分かれての遊びでも、一生懸命面倒を見る上級生の柔らかい笑顔が本当に素敵でした。

帰りがけ、「来年はお世話する方になるんだ。」とちょっぴり残念そうに、そしてちょっぴり嬉しそうにつぶやいていた3年生の言葉が印象的でした。

《広場祭》 28日は朝から天候が心配されましたが、250人もの子供達が来て、大縄やストラクアウトのようなスポーツやゲーム、ドラムサークルにくるくるアニメ作り、お花や茶道といった伝統的な日本文化体験と、実に様々な楽しい体験をし、美味しいじゃがバターを食べて、大満足で帰って行きました。これも広場や開放のスタッフ、PTAの皆さんの力が結実した賜です。

《読書旬間》 今年は図書室の引っ越しがあるので明日までの10日間で行われましたが、ご家庭での取り組みは如何だったでしょうか？学校では朝読書がすっかり定着し、子供達の傍にはいつも本があります。ボランティアの皆さんによる読み聞かせも、楽しみの一つとなっています。ご家庭でも是非親子読書の時間を定着させて、親子で過ごす実り多き時間を楽しんでください。

《挨拶運動》 代表委員会の子供達の発案で始まった挨拶運動。毎朝校門で元気な声が響いて、一日が始まります。代表委員は自分の当番を忘れずにいるだけでなく、日常生活の中でも率先して挨拶をしてくれるので、いつでもどこでも気持ちよい挨拶が学校全体に定着してきました。この秋の大きな収穫の一つです。

《スイカ》 えっ？スイカ?? そうなんです。いつの間にやら職員室の空調の室外機に巻き付いて、可愛い可愛いスイカが一つ、何とこの秋に実を付けました。谷原小の“根性スイカ”です！果たして食べられるのでしょうか？お楽しみ…。



# 学芸会に向けて

今月末に、2年に1度の学芸会があります。三つのねらいがあります。

- 劇という表現活動を通して、豊かな表現力と創造性を育てる。
- 皆で力を合わせて創り上げる喜びを味わわせる。
- 表現活動や鑑賞等を通して、それぞれの個性を伸ばすとともに、  
互いのよさを認め合う。

声を出したり演技をしたりするという事は、個々により得手不得手がありますが、どの子にも自己表現することの楽しさやよさを味わわせたいと考えています。そのことにより、以後の学校生活に自信をもたせ、さらに互いのよさを認め合うことで、よりよい集団が形成されることを期待しています。

以下、学芸会についての実施概要をお知らせいたします。今からご予約いただき、是非ご鑑賞くださいますようお願い致します。

1. 日時            12月 1日 (土) 8:35から12:10予定  
                  ※11月30日 (金) は児童鑑賞日となります。
2. 会場            谷原小体育館

◆今年度は、児童の時差登校はありません。登校班による通常の一斉登校です。下校も一斉に下校となります。

## 読書旬間      ご協力ありがとうございました

図書担当 1年担任 高瀬幸恵

読書旬間中、親子読書などのご家庭での取り組み如何でしたでしょうか。さわやかな秋の夜、どんな本に出会っていただいたでしょうか。

入学して半年が経った1年生は、ひらがなが上手に読めるようになりました。そしてかたかなや漢字も少しずつ読めるようになってきました。今、1年生は自分で選んだ本を自分で読めることがうれしくて仕方ないようです。その姿を毎日見ていると、読める喜びを忘れていたのではないかと、問われているような気がして、私も、初心に戻って読書してみようと思ったほどでした。

先日、稲荷山図書館に行ったとき、高校生のころ夢中になって読んだ小説が、おすすめの本として展示されていました。なにか懐かしい友人に再会したような気持ちになり、早速、その本を自宅で探し、読み始めました。

秋の夜長はまだまだ続きます。今後もぜひ、子供たちと一緒に読書を楽しんでいただきたいと思います。

## 11月の行事予定

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1日(木) 安全指導            | 19日(月) 5・6年学芸会係活動 |
| 2日(金) 読書旬間終           | 26日(火) 5・6年学芸会係活動 |
| 4日(日) 谷原地区祭(石神井東中)    | 30日(金) 学芸会児童鑑賞日   |
| 5日(月) 委員会 美化日 避難訓練    |                   |
| 6日(火) 就学時健診打ち合わせ      | -12月-             |
| 健康の日                  | 1日(土) 学芸会保護者鑑賞日   |
| 7日(水) 3年キャベツ畑見学       | 3日(月) 振替休業日       |
| 午前授業(5の2研究授業)         | 4日(火) 個人面談始 午前授業  |
| 8日(木) 就学時健診 3時間授業     | 5日(水) 個人面談② 午前授業  |
| 9日(金) 午前授業(富士見台小発表)   | 美化日 特別時程          |
| 10日(土) 土曜授業(4時間 給食なし) | 6日(木) 安全指導        |
| ※3・4校時演劇鑑賞教室          | 個人面談③ 午前授業        |
| 12日(月) クラブ活動          | ※11月10日の演劇鑑賞教室は、事 |
| 13日(火) 6年起震車体験        | 前に申し込んだ方のみ参観できます  |

## 校内研究について

研究推進委員会

第4回研究授業(4年生)をご参観くださった、また、ご感想を寄せてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。感想を一部、紹介いたします。

一人一人がとても真剣に新聞記事をまとめていて、内容も実にさまざま、とてもおもしろかったです。文をまとめるということが、うちの子はとても苦手なので、すごくよい勉強をさせていただいていると思いました。

4年2組小林学級の子供達が、取材メモをもとに、新聞記事特有の書き表し方や文末表現を使ってインタビューを記事にするための下書きに取り組みました。どの子も、考えながら伝えたい内容をまとめて書き表していました。仕上がった新聞は、4年生教室前の廊下に掲示してありますので、ご来校の際、ぜひご覧ください。

### 次回研究授業

11月7日(水) 5校時(13:20~14:05)

5年2組 大倉学級

理由づけを明確にして説明しよう「グラフや表を引用して書こう」

お子さんが5年生でない方も、ふるってご参観ください。

## 4年生

10月16日(火)、社会科見学に行ってきました。水の科学館では“水の使われ方”や“水のふしぎ科学体験”等について学びました。一生懸命にメモをとったり楽しそうに科学体験をしたりと充実した学習となりました。

10月19日(金)には、聴覚障害者の方との手話体験教室を行いました。子供達は、話をよく聞き質問をしたり手話を覚えたりし熱心に取り組みました。事前に、国語や総合的な学習の時間で調べ学習を行い、さまざまな障害者の方についての学んできました。今後もバリアフリーについて学習していきますので、ご家庭でも資料等がございましたら持たせてください。

10月26日(金)、全校遠足ではお兄さんお姉さんらしく2年生の面倒をよく見ており感心しました。一段と成長した姿が見られました。

1年生は、高野台保育園の園児24名を迎えて交流会を開きました。学校案内をしたり遊んだり、一緒に給食を食べたりして楽しい一時を過ごしました。その活動を通して年下の人に「何かしてあげたい」という思いや「楽しくすごしてほしい」といろいろ気働きをする姿が見られ、頼もしく思いました。

また、全校遠足では、今度は6年生にお世話になっての楽しい交流活動を行うことができました。年下や年上の人との関わりを通して着実に心が成長しているなど感じる事ができました。

さらに、こういった成長が日々の学習(文字のうまさや縄跳びの上達)にも影響しているよううれしい限りです。

## 2年生

2年生と言えば「かけ算」。いよいよ、待望(?)のかけ算の学習が始まりました。

「先生、私かけ算できるよ。」

「僕、かけ算得意なんだ。」

と、得意気に話す子ども達のほとんどが、九九を唱えること=かけ算と考えているようでした。「1皿に5こずつ3皿分」という、かけ算の考え方をしっかり学習し、問題文から図を書いて式を立てたり、問題を作ったりできるようになることも、かけ算の大切な学習です。とはいえ、九九を暗唱することも、もちろん重要です。「二一が二、二二が四・・・」11月は学芸会の練習と同時進行で、各教室から元気な声が響きます。

算数の世界がぐんと広がるかけ算の学習にしっかりと取り組み、楽しく力をつけていきたいと思ひます。

## 5年生

先日の全校遠足では、3年生と一緒に仲良く活動した5年生ですが、11月は、いよいよ最高学年に向けて、来年度入学の新1年生の就学時健診のお世話をします。少しずつ高学年の風格(?)も出てきた5年生ですが、小さい後輩たちに、谷原小学校に入りたいたいと思ってもらえる、やさしい、そしてダメなことはダメと言える、正義感のあるお兄さんお姉さんを目指したいと思ひます。

学芸会では、『平和』について考えたいと思ひます。小学校最後の学芸会をみんなで創り上げ、成功させたいと思ひます。

## 3年生

社会科の学習で高野台ピーコックに見学に行きました。お店の人に工夫していることやおすすめの商品についてインタビューをし、一生懸命メモをしていました。一番子どもたちが喜んだことはパン工場を特別に見せていただいたことです。250℃のオープンから焼きたてのパンが出てくるところを見て、大きな歓声があがりました。実際にお店を見学することで、品物の表示や季節に合わせた並べ方など、お客さんが買い物をしやすいように、お店では様々な工夫をしていることに気づくことができました。また、これからは「買い物袋を持てきたい」、「賞味期限に気をつけて買いたい」など自分たちの買い物についても考えることができました。

11月7日には、キャベツ畑に見学に行き、農家の仕事について学習する予定です。

## 6年生

全校遠足では、1年生のお世話をよくしていました。なかなか言うことを聞いてくれなくて四苦八苦する姿が見られましたが、ある6年生の「そういえば、わたしも昔はこんな風にお兄さんやお姉さんを困らせたことがあったな」というつぶやきに担任一同心が温まりました。

さて、2学期に入り新しい委員会活動も始まりました。新たに委員長になった人だけでなく、6年生全員が谷原小のために働き、そろそろ5年生への引き継ぎを視野に入れながら活動できるよう支援します。

## 少人数算数より(3年生~6年生)

福島 美香

3年生は、下巻に入り、現在は小数の学習に入りました。「はしたの数」をどのように処理したらよいかたくさん考え、自分の意見をノートに書く力もついてきています。4年生は、「割り算」という大きな山を越えました。これから面積、分数、概数、小数のかけざん・わりざん、立体とまだまだ大物がありますが、着実にクリアしていきます。5年生は、分数と小数の関係に入り、いよいよ分数のたし算・ひき算に入ります。前期は、単位量あたりの計算に頭を悩ませましたが、これから面積、百分率、多角形、角柱と円柱などまだまだ気が抜けません。6年生は、前期に分数の計算、速さ、比、などを終わらせたので、後期は、中学の数学へ向けての準備を始めます。六年間の算数の学習のまとめをしっかりと行い、中学へつなげていきます。少人数クラスでは、どの学年も一つの課題を様々な角度から考え、それをノートに書き、話し合い、発表することを重視しています。お家でも、時々、算数の学習についてお子さんと話をしてみてください。